

GX750

1976年 / 市販車

GX シリーズのトップモデルとして、1976年に登場した、横置き空冷並列3気筒 DOHC エンジン、5速ミッション、シャフトドライブ、前輪ダブル・後輪シングルのディスクブレーキを採用した、優れた性能・耐久性・信頼性を実現したモデル。コンパクトな3気筒エンジンは、車体のバンク角を十分に確保しながらエンジンの搭載位置を低くして低重心化することができ、高速巡航時の快適性、走行安定性、軽快な走行感覚を高次元でバランスさせたスポーツモデルとして、全世界で累計15万1000台という販売台数を誇る。

この高次元3気筒エンジンは、MT09 シリーズへと受け継がれる原点である。

2014 - MT09A

